

# 下関オレンジリボンアクション 2022

## オレンジリボンたすきリレー復活！



十一月は児童虐待防止推進月間です！

### 下関オレンジリボン アクション 2022 の紹介です！

- ④ 児童虐待防止パネル展  
11/5(土)～13(日)  
シーモール2F ピアモールにて児童虐待防止(オレンジリボン)のパネル展を開催します。

- ① オレンジリボンたすきリレー  
10/30(日) 14:30～  
海響館、カモンワープ等を回るコース3周をリレー形式で啓発しながらウォークします。

- ② オレンジイルミネーション  
10/30(日)～11/6(日)  
「はい！からっと横丁」観覧車をオレンジ色にライトアップし啓発します。是非ご覧ください。

- ③ 体罰防止チラシ配布  
10月～11月  
市内幼保園児、小学生の保護者に向けた「体罰によらない子育て」を勧めるチラシを配布。

- ⑤ オレンジアピール  
10/30(日)～11/30(水)  
公用車等にマグネットを貼ったり、Tシャツやマスクなどでオレンジ色をアピールします！

《下関オレンジリボンアクションとは》令和3年度、全国の児童相談所への虐待相談件数は207,659件と発表されました。悲惨な事件・事故は後を絶たず、児童虐待は年々深刻さを増しております。私ども市内の子ども関連の団体等で組織した「オレンジリボンたすきリレーin下関実行委員会」では、コロナ禍の中、感染対策を講じた上記の様なアクション(啓発活動)を展開して参ります。特に、本年度は2年間中止にしておりました「オレンジリボンたすきリレーin下関」を再開し幅広くより多くの方々に児童虐待防止を訴えます。市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

《オレンジリボンの起源》2004年、栃木県小山市で3歳と4歳になる二人の兄弟が何度も父親の友人から暴行を受けていました。そして、同年9月11日、さらにひどい暴行を受け、息も絶え絶えの状態で見舞橋の上から川に投げ込まれ、幼い命を奪われるという痛ましい事件が起こりました。2005年、同市のNPO法人「カンガルーOYAMA」が、二度とこのような事件が起こらないようにという願いを込めて、子どもへの虐待防止を訴える「オレンジリボン運動」を始めました。オレンジ色は、里親家庭で暮らす子どもたちが選んでくれた色で暖かさや明るさを表しています。



主催:オレンジリボンたすきリレーin下関実行委員会 共催:NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク  
協賛:山口県児童家庭支援センター協議会 下関市小児科医会 下関産婦人科医会 (株)サントー かねはら小児科 藤野産婦人科医院  
ひこしまこどもクリニック コカ・コーラWバンディング株式会社 下関東ロータリークラブ 中部少年学院後援会 (株)古田建設  
後援:厚生労働省 山口県 下関市 下関市議会 下関市教育委員会 下関市社会福祉協議会 下関市民生児童委員協議会 下関市保育連盟  
下関市連合婦人会 下関市連合自治会 下関市PTA連合会 下関市医師会 下関市小児科医会 下関産婦人科医会 下関交通指導員会  
下関市子ども会連合会 下関市手をつなぐ育成会 J:COM下関 サンデン交通グループ 下関レクリエーション指導者協議会  
下関東ロータリークラブ 下関大平学園 中部少年学院  
事務局:なかべこども家庭支援センター「紙風船」  
TEL:083-250-8721 FAX:083-250-8731 E-mail:kamifuusen@river.ocn.ne.jp